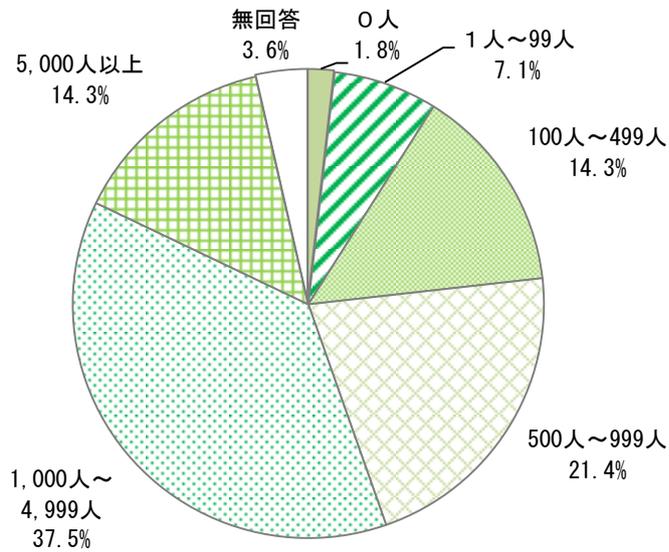


6 市町村（教育委員会担当者）向け調査

（１）在住外国人数

「1,000人～4,999人」が37.5%で最も高く、次いで「500人～999人」が21.4%、「100人～499人」及び「5,000人以上」がともに14.3%となっている



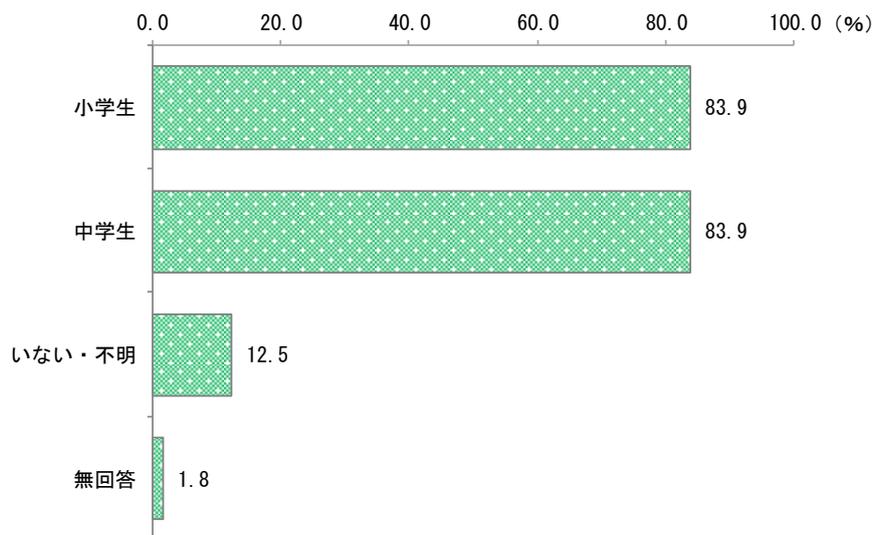
(n = 56)

（２）外国語を母語とする児童・生徒の在籍の有無・人数

QB 1-1. 外国語を母語とする児童・生徒は在籍していますか。

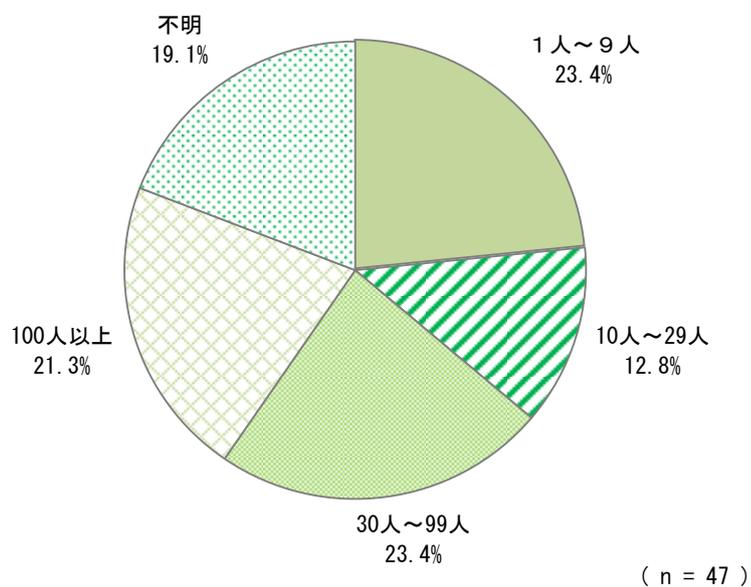
人数が分かる場合は、人数もお書きください。（複数選択可）

「小学生」及び「中学生」がともに83.9%となっている。

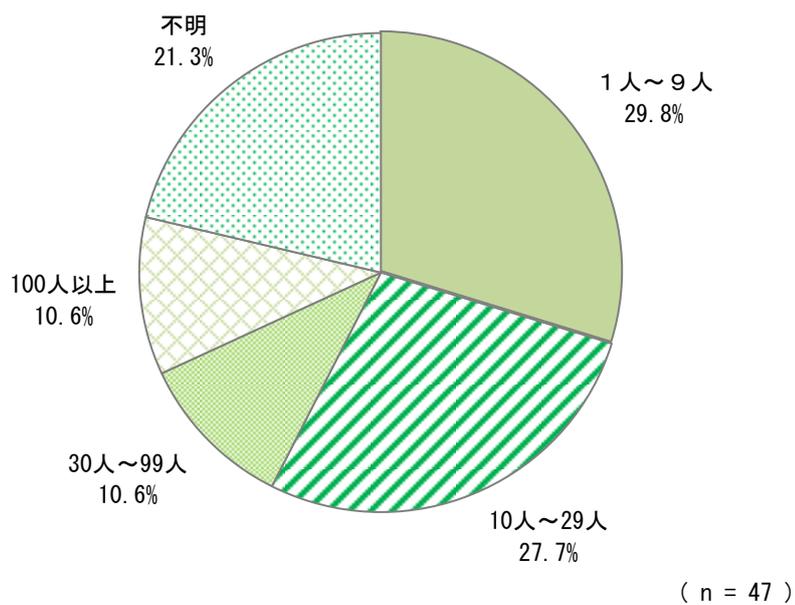


(n = 56)

「小学生」の人数は、「1人～9人」が23.4%、「10人～29人」が12.8%、「30人～99人」が23.4%、「100人以上」が21.3%となっている。



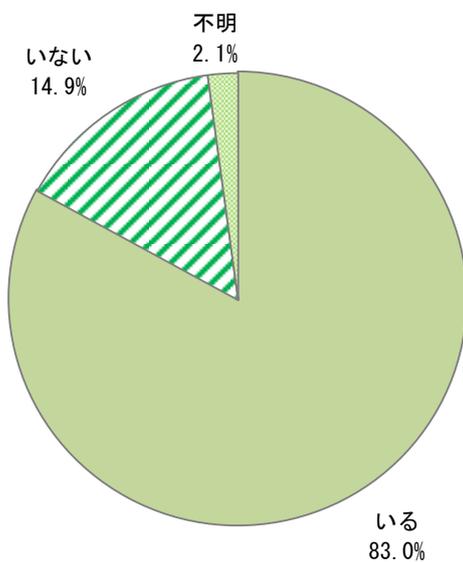
「中学生」の人数は、「1人～9人」が29.8%、「10人～29人」が27.7%、「30人～99人」及び「100人以上」がともに10.6%となっている。



(3) 日本語に不自由している児童・生徒の有無

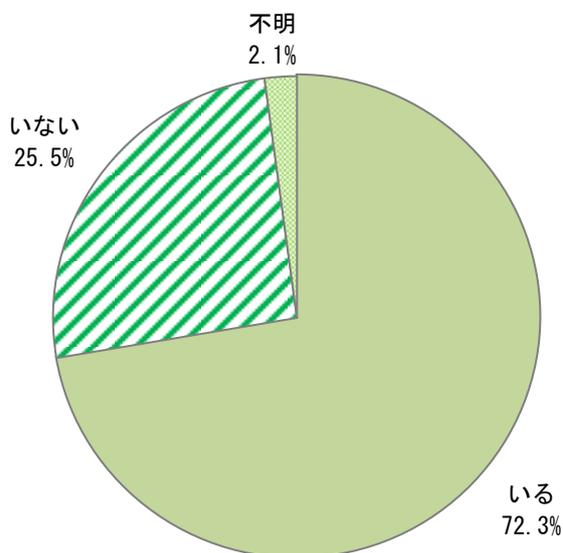
QB 1-2. 学校生活に必要な日本語に不自由している（日本語指導が必要な）児童・生徒はいますか。（それぞれ1つずつ選択）

児童（小学生）について、「いる」が83.0%となっている。



(n = 47)

生徒（中学生）について、「いる」が72.3%となっている。

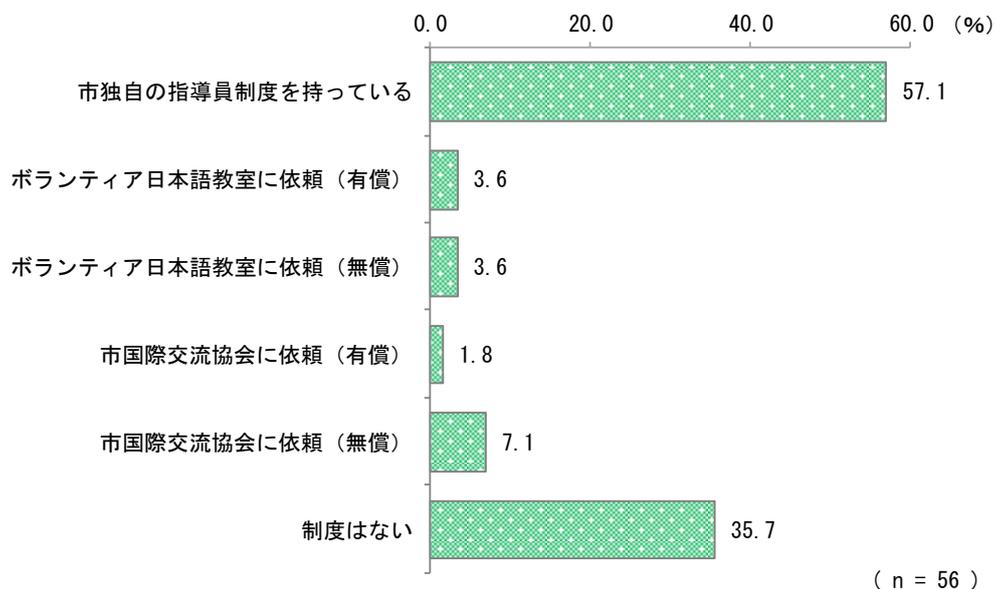


(n = 47)

(4) 日本語指導員制度の有無

QB 2. 日本語指導員について制度がありますか。(複数選択可)

「市独自の指導員制度を持っている」が57.1%となっている。一方、「制度はない」が35.7%となっている。

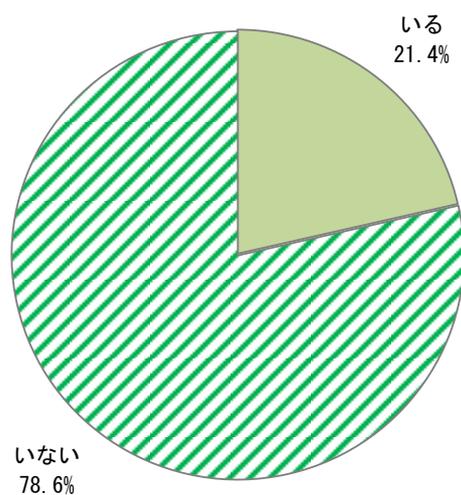


(5) 多言語でのサポートが可能な職員を配置の有無

QB 3. 多言語でのサポートが可能な職員を配置していますか。

配置している場合は、言語を教えてください。(1つ選択)

「いない」が78.6%となっている。

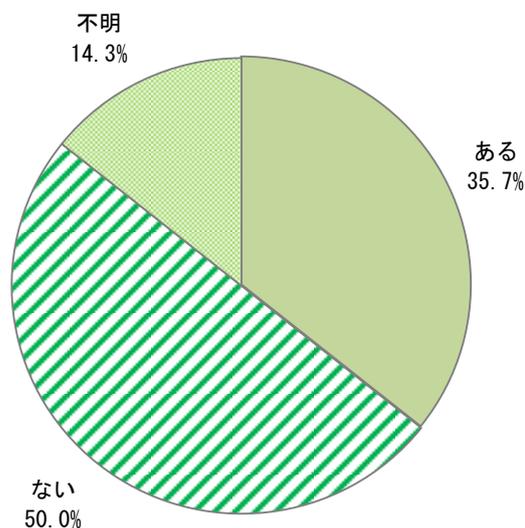


(n = 56)

(6) 通訳（オンライン通訳含む）利用の有無

QB 4. 通訳（オンライン通訳含む）を利用したことはありますか。（1つ選択）

「ある」が35.7%、「ない」が50.0%となっている。

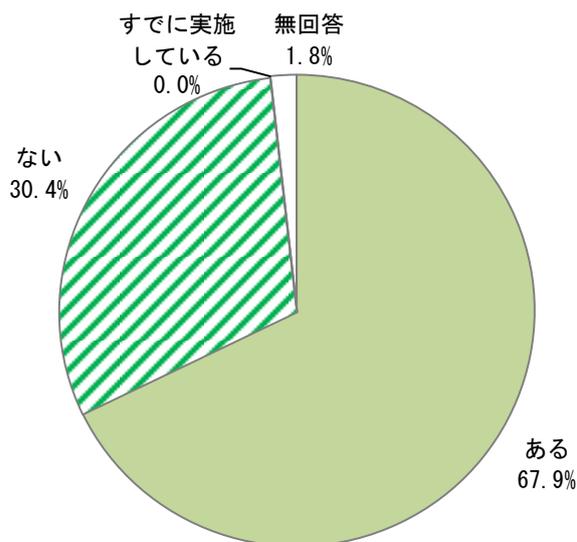


(n = 56)

(7) 「オンライン日本語教室」への興味

QB 5. 日本語指導が必要な外国人児童・生徒を対象とした「オンライン日本語教室」に興味がありますか。（1つ選択）

「ある」が67.9%、「ない」が30.4%。

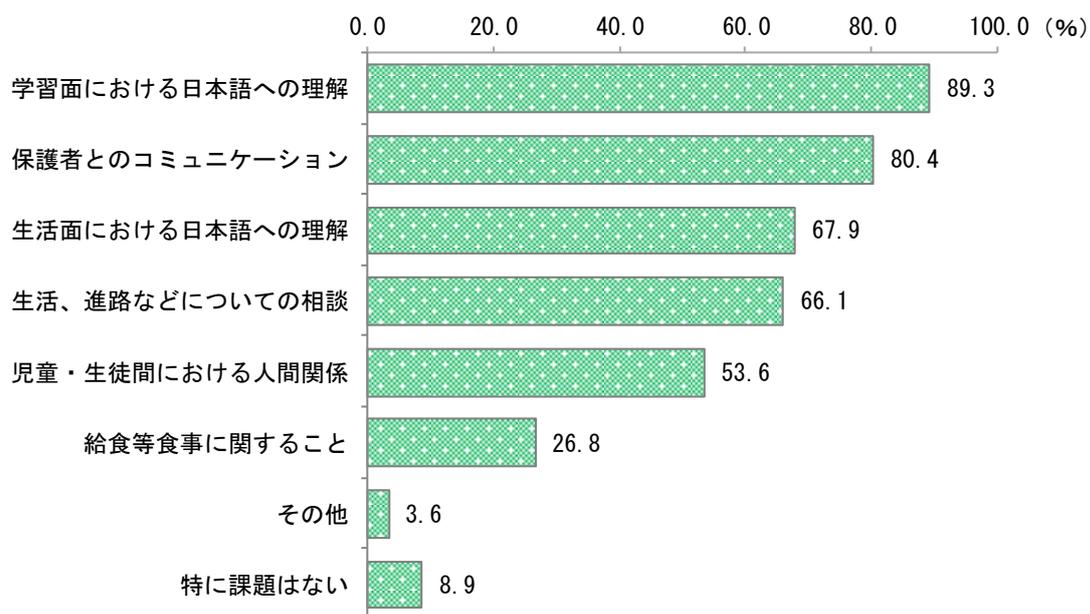


(n = 56)

(8) 学校等における外国人児童・生徒に関わる課題

QB6. 学校等において、外国人児童・生徒に関わる課題に、どのようなものがありますか。
(複数選択可)

「学習面における日本語への理解」が 89.3%で最も高く、次いで「保護者とのコミュニケーション」が 80.4%、「生活面における日本語への理解」が 67.9%、「生活、進路などについての相談」が 66.1%、「児童・生徒間における人間関係」が 53.6%、「給食等食事に関すること」が 26.8%となっている。



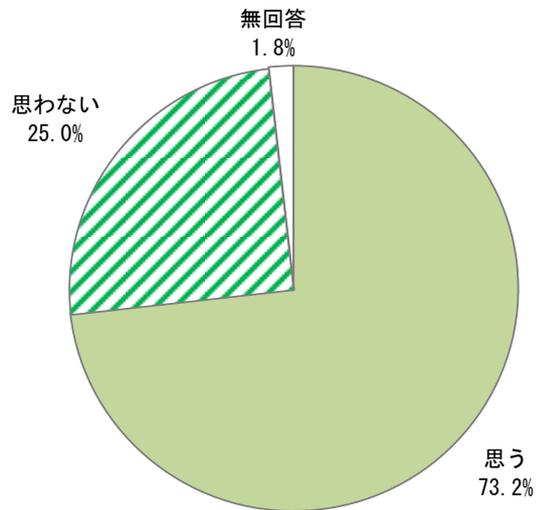
(n = 56)

(9) オンラインガイダンス等の利用意向

QB7. 教員、スクールカウンセラー等を対象に、外国人児童・生徒に必要な情報への理解促進を図る目的で、オンラインガイダンス等があったら参加したいと思いますか。

(1つ選択)

「思う」が73.2%となっている。

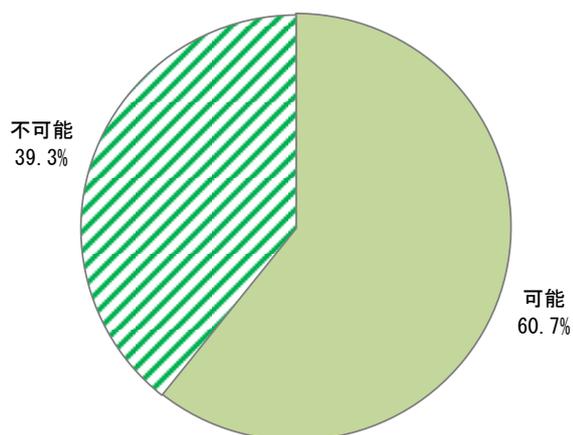


(n = 56)

(10) 母国で既卒の児童・生徒の受け入れ

QB8-1. 外国にルーツを持ち、母国で卒業している（既卒）の児童・生徒は、居住地の小中学校に在籍することが可能ですか。（1つ選択）

「可能」が60.7%、「不可能」が39.3%となっている。

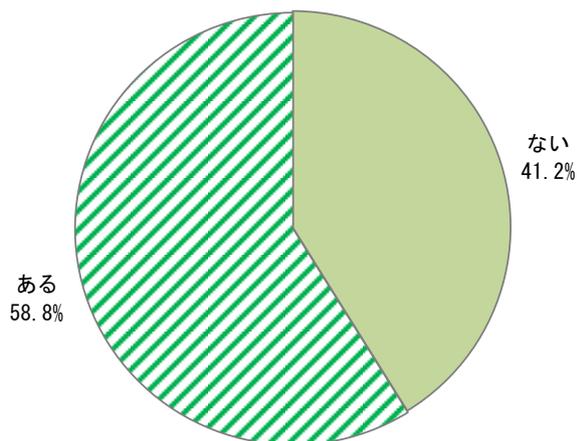


(n = 56)

(11) 受け入れ可能な場合の年齢制限の有無

QB8-2. 可能な場合、年齢に制限はありますか。（1つ選択）

「ない」が41.2%、「ある」が58.8%となっている。

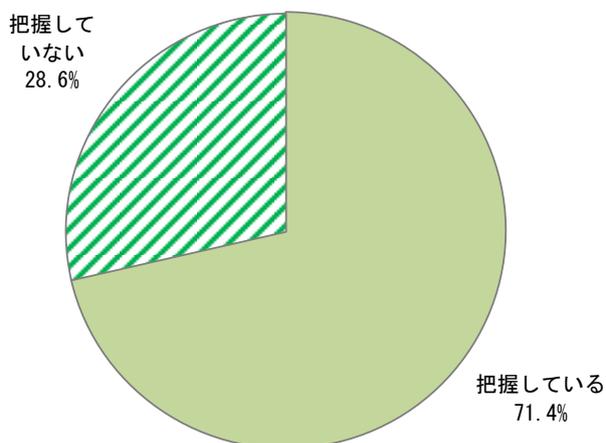


(n = 34)

(12) 外国人児童、生徒の不就学者の把握

QB9-1. 外国人児童、生徒の不就学者の把握はしていますか。(1つ選択)

「把握している」が71.4%となっている。



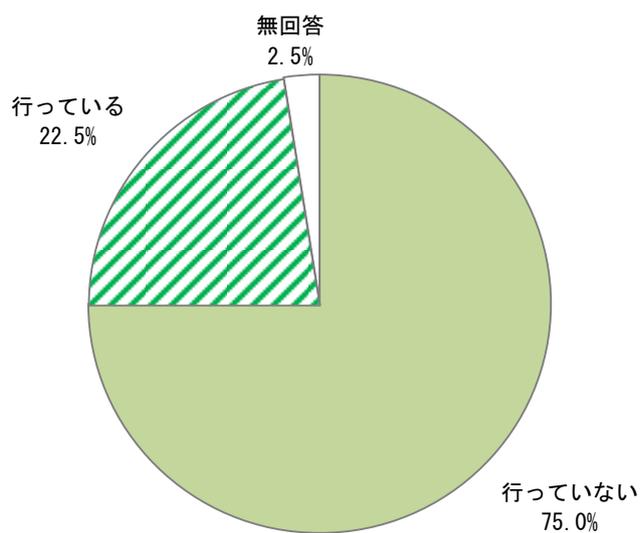
(n = 56)

(13) 把握している不就学者への支援の有無

QB9-2. 把握している場合、何か支援等を行っていますか。

行っている場合は、内容を教えてください。(1つ選択)

「行っていない」が75.0%となっている。

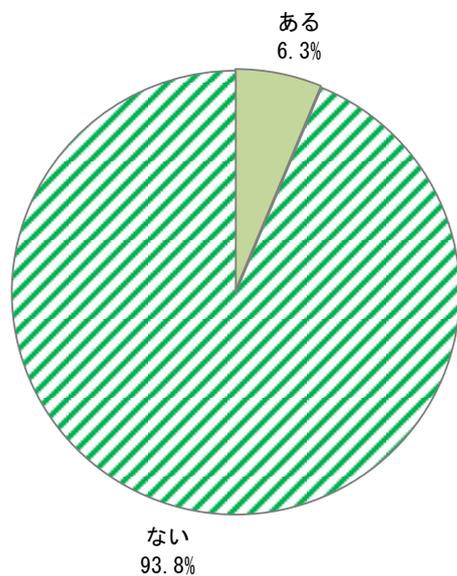


(n = 40)

(14) 不就学者を把握していない場合、今後何か支援等を行う予定の有無

QB9-3. 把握していない場合、今後何か支援等を行う予定がありますか。(1つ選択)

「ない」が93.8%となっている。



(n = 16)

(15) S I Aが提供するサービスの利用経験

QB10. S I Aが提供しているサービスで利用したことがあるものはどれですか。(複数選択可)

「利用したことがない」が58.9%となっている。

一方、利用したことがあるものは「高校進学ガイダンス」が32.1%、「外国人総合相談センター埼玉」が21.4%、「多言語情報サイト」が10.7%となっている。

・ 市町村（教育委員会担当者）向け調査(1)～(15)

